

令和4年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第4日目

1 招集年月日 令和4年9月16日

1 招集場所 勝浦町役場議場

1 開閉日時及び宣告

開議 9月16日 午前9時32分 議長 美馬友子

散会 9月16日 午前11時01分 議長 美馬友子

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	花房勝一	2番	相原喜久男
3番	瀬戸直一	4番	仙才守
5番	美馬友子	6番	麻植秀樹
7番	松田貴志	8番	籾公一
9番	国清一治	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

4番 仙才守 10番 井出美智子

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	教育長	市川公雄
政策監	春木達也	総務防災課長	中瀬弘晴
福祉課長	長友清美	上下水道課長	大上誉司
教育委員会事務局長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第4号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 議案第1号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例  
について

日程第3 議案第2号 令和4年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）について

日程第4 議案第3号 令和4年度勝浦町介護保険特別会計補正予算（第1号）について

日程第5 議案第4号 令和4年度勝浦町簡易水道事業会計補正予算（第2号）について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第5まで（第4号）

1 会議の経過

別紙のとおり

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

午前9時30分 開議

○議長（美馬友子君） それではただいまから、令和4年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第1，諸般の報告を議題といたします。

監査委員から例月出納検査結果について、報告書がお手元へ配付のとおり提出されておりますので御報告しておきます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（美馬友子君） 日程第2，議案第1号，職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてから、日程第5，議案第4号，令和4年度勝浦町簡易水道事業会計補正予算（第2号）についてまでを、一括して議題といたします。

これより第一読会を開きます。

町長から、議案第1号から議案第4号までを一括して趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） 改めまして、おはようございます。

それでは、会議に上程をいたしております議案につきまして、御説明を申し上げます。

議案第1号，職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてであります。この条例は、国家公務員において育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするための措置が講じられることを受けて、本町においても所要の改正を行うものでございます。

議案第2号は、令和4年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）についてであります。補正予算につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,917万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億5,914万9,000円とするものでございます。

議案第3号は、令和4年度勝浦町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてで

あります。補正額につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,019万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を9億9,783万6,000円とするものでございます。

議案第4号は、令和4年度勝浦町簡易水道事業会計補正予算（第2号）についてであります。補正額につきましては、資本的収入及び支出の予定額の総額を、収入につきましては、645万2,000円を追加し5,607万6,000円とし、支出につきましては1,274万6,000円を追加し7,885万5,000円とし、収入額が支出額に対して不足する額2,277万9,000円につきましては、消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填するものいたします。

詳細につきましては、それぞれ担当課長から説明をいたさせますので、御審議いただき、御決議賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（美馬友子君） 町長の説明が終了しました。

続いて、関係各課長から詳細説明を求めます。

議案第1号と議案第2号の全体説明についてを、中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 改めまして、おはようございます。

議案第1号、職員の育児休業等に関する条例の一部改正についてでございます。改正理由といたしまして、地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の施行に伴い、国家公務員において育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするための措置が講じられることを受け、本町においても国家公務員と同様の措置を講ずるものでございます。

改正内容といたしましては、3点でございます。特別な事情に係る再度の育児休業の取得要件の緩和。2点目、非常勤職員の子の出生後の8週間以内の育児休業の取得要件の緩和。3点目、非常勤職員の子が1歳以降の育児休業の取得の柔軟化でございます。新旧対照表を以下、添付しております。

続きまして、議案第2号令和4年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）の全体説明をさせていただきます。

歳入歳出予算補正でございます。

14款国庫支出金、1項国庫負担金1,627万円、2項国庫補助金833万4,000円、15款

県支出金， 1 項県負担金41万9,000円， 19款繰越金， 1 項繰越金1,414万8,000円， 補正額歳入合計3,917万1,000円。

続きまして，歳出でございます。 3 款民生費， 1 項社会福祉費1,025万5,000円， 2 項児童福祉費 5 万8,000円， 4 款衛生費， 1 項保健衛生費2,376万6,000円， 9 款教育費， 2 項小学校費509万2,000円， 補正額歳出合計3,917万1,000円。補正後の額といたしまして， 41億5,914万9,000円とさせていただきます。

補正予算全体の説明については，以上でございます。

よろしく願いをいたします。

○議長（美馬友子君） 続いて，議案第 2 号と議案第 3 号について，長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） おはようございます。

令和 4 年度勝浦町一般会計補正予算（第 4 号）について，福祉課からマネジメントシートに基づき，説明をさせていただきます。

歳出， 3 款 1 項 2 目，障害者福祉費事業でございます。目的としましては，現在の地域活動支援センターであるサルビア作業所が老朽化したため，ダイケアコスモス跡地に移転をするための移転改修費用でございます。

内容としましては，リハビリテーションとして使用していた建物を障害者の作業所として使用できるように改修を行うもので，工事費等総額641万3,000円をお願いするものでございます。

主な修繕としまして，作業室の段差をなくし，床材の張替えやリハビリ用の格子器具を取り除き補修をいたします。また厨房新設に伴い，流し台の設置，給排水設備工事を行います。

続きまして， 3 款 2 項 1 目，児童福祉総務費でございます。内容としましては，令和 3 年度に子育て世帯等臨時特別支援事業として，児童手当等の受給者に10万円の給付をいたしました。その事業に係る事務費補助金の確定に伴い，精算額 5 万7,273円を返還するものでございます。

続きまして， 4 款 1 項 1 目，保健衛生費でございます。内容としましては，新型コロナウイルスオミクロン株ワクチンの接種に係る経費でございます。主なものとして，コールセンターや接種会会場運営委託料が600万円，ワクチン接種に係る委託料が1,543万1,130円で，総額2,376万6,000円をお願いするものでございます。接種の

対象者は2回目の接種後、5か月以上経過した12歳以上の者で算定をしております。

続きまして、介護保険特別会計補正予算、第1号について説明をさせていただきます。1款6項1目、計画策定委員会費でございます。目的は障害者の福祉の推進と介護保険事業の円滑な実施を図るため、法律に基づき計画の策定をいたします。

内容としましては、令和3年3月に第8期が完了しており、通常ですと9期は令和5年度に開始することになりますが、同時期に業務が集中し業者選択が難しいことや、調査分析に時間を要するため、本年度から2か年の計画を予定しております。

本年度の事業としましては、通信運搬費51万5,000円、委託料165万円、総額216万5,000円をお願いするものでございます。

もう一件は、6款1項2目、償還金でございます。令和3年度の介護給付費等の事業実績が確定したことにより、補助金の返還を行うものです。国、県、支払基金等、返還額総額803万2,000円になります。

以上で、福祉課からの説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 続いて、議案第2号について石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 改めまして、おはようございます。

教育委員会から、議案第2号令和4年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）について、詳細説明をさせていただきます。

今回の補正予算では、当初予算で議決をいただいております生比奈小学校体育館長寿命化事業につきまして、工事請負費の増額をお願いするものでございます。

生比奈小学校の体育館の屋根につきましては、体育館が建築されました平成2年度から今年度まで、この32年間の間に少なくとも3回、雨漏りとかありましたが、そういった修繕を発生したということで、今回そういった経過も踏まえまして、当初予算において今回の工事、屋根の全般的な工事の施工ということで、予算を計上させていただきます。お願いいたします。

当初予算におきまして、設計監理委託料及び工事請負費の予算につきまして御決議いただき、設計業務を進めてまいりました。設計業務を進める中の検討におきまして、現在、生比奈小学校体育館の屋根材に使用されておりますアスファルトシングル、こちらの屋根材につきましてちょっと改めて見直しを行いました。

この見直しにつきましては、本町でおきましたら、生比奈小学校の体育館よりも建

築年度が古い横瀬小学校の体育館，また勝浦中学校の体育館において，このような問題，ちょっと発生してないということ，そこの点にちょっと着目しまして，両校の体育館の屋根材，こちらのほうについて確認しましたところ，今回ちょっと検討しますガルバリウム鋼板ということですね。こちらになっていることから，アスファルトシングルとガルバリウム鋼板について，それぞれのメリット，デメリットを確認しながら，比較検討を行ってきました。アスファルトシングルとガルバリウム鋼板の比較検討の結果ですが，アスファルトシングルはメリットとして，一般的なのということを御理解いただきたいんですが，一般的には安価で，デメリットとしましては，ちょっと耐久性がなく，色が変わりやすく，年数がたつと剥がれやすいというところ。一方のガルバリウム鋼板につきましては，メリットとしまして，アスファルトシングルに比較して，耐久性があり，軽くて，色が変わりにくく，剥がれにくいことが上げられ，デメリットとして，これ一般的にはちょっとアスファルトシングルに比較して，高価というところが挙げられます。

ここでの比較，価格の比較ということですが，こちらちょっと私がさつきから言ってます一般的なものということで御理解いただければと思います。といいますのも，それぞれの屋根材のグレードによりまして，ちょっとこのとおりにはないというところで，実際，今回，比較検討の中では，どちらかというアスファルトシングルのほうがちょっと高かったというところございます。

そういった中で，なぜ今回こういった増額の補正予算必要かということになります。工法によりまして既存のアスファルトシングル，ガルバリウム鋼板に替えるということで，もう既存のアスファルトシングルの撤去料，もうはっきり言えば全部取りますので，そういった廃棄料の額がかなり大きくなったというところがございます。具体的には，この部分で550万円の増額必要となっております。

今回の補正額509万2,000円ということで差額ありますが，これはこの誤差につきましては，それぞれの部分でちょっと変動があるということで，ちょっと御理解をいただければと思います。基本的にはもう今回，廃棄料のちょっと量が増えた550万ですね。こちらが増額補正の大きな要因となっております。

スケジュールでございますが，この議会で議決いただければ，10月に工事発注できれば，年明けの1月には完成ということで見込んでおります。

予算書でございますが、今回の補正予算額9款教育費，2項小学校費，1目学校管理費，14節工事請負費，説明1の工事請負費509万2,000円，補正額と計上しております。財源につきましては，509万2,000円全額が一般財源となっております。

すいません。ちょっと資料があっちこっちになって申し訳ございません。実際これ今の状況です。ちょっと復習，おさらいの部分もありますが，1回見ていただいているかも分かりませんが，現状の屋根の状況，こんなところでございます。今，アスファルトシングルということで，こうやって屋根材使っておりますが，ちょっとかなりもう疲れてます。ほんで今まで過去の工事，この上へ上乘せしていくというイメージで対応してまいりました。当初もそういったイメージであったんですが，ちょっと今回，ちょっとそろそろ，この，あれも限界かなというところもあります。

ちなみに当初予算では，この特に壊れてる部分，グラウンド側から見たら手前のほうの右側の部分，ここがちょっと大分壊れております。ここを修繕して，ここを含めて全体的にアスファルトシングルを張るという当初予算の段階でしたが，ちょっとそれはなかなかもう苦しくなってきたというところで，今回ガルバリウム鋼板へ替えるというところで，増額補正のほうをお願いすることにはなっております。

以上，教育委員会から詳細説明とさせていただきます。

御審議いただき，御決議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（美馬友子君） 続いて，議案第4号について，大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） おはようございます。

令和4年度勝浦町簡易水道事業会計補正予算（第2号）の詳細説明をマネジメントシートに基づき説明させていただきます。

事業名は，中山横瀬地区配水管布設替事業でございます。予算科目は4款1項4目，中山横瀬地区建設改良費でございます。

事業の概要といたしましては，当初予算，当初計画しておりました檜淵地区の水道管布設替工事は，前田幸三宅前から町道檜淵・豊毛本線の中山橋，あさぎり北側の付近までを工事を予定しておりましたが，中山橋に転荷しております水道管を更新する際，すぐ横に並列して設置しております畑総本管が支障するため，管路の移設が必要となります。また工事を実施する際も，掘削等の影響で中山橋の橋脚に大きく影響があることが想定されます。



次に、今年度、同橋の橋梁点検を行うため、診断結果によっては生名東橋のような大規模な工事になることが予想されます。そのため関係課と情報共有が不可欠であり、水道の工事だけを先行して進めるべきでないと判断いたしました。そのため今回は当初予定箇所を実施せず、次年度予定箇所であります同じ檜淵地区の町道横瀬定岡線、県道分岐から杉本宅までの間に実施箇所を変更することといたします。実施延長は330メートルになります。

事業費につきましては、既決予算額2,240万4,000円に今回補正の1,274万6,000円を追加し、3,515万円となります。今回の財源内訳といたしましては、国・県支出金が215万2,000円、地方債が430万、一般財源として629万4,000円としております。

スケジュールといたしましては、9月から10月にかけて住民に説明会、説明とかパンフレットを配布いたしまして、10月には入札を行い、すぐに11月から3月にかけて工事を実施したいと想定しております。

次に航空写真で、この緑色のほうが最初の当初予定しておった箇所なんでございますが、ここをやめまして、こちらの赤線部分のほうが今回の工事の実施箇所となります。

以上で、令和4年度勝浦町簡易水道事業補正予算（第2号）の詳細説明を終わらせていただきます。

○議長（美馬友子君） 以上で、詳細説明は終了いたしました。

これより詳細質疑を行います。

議案第1号について、質疑はありませんか。

職員の育児休業等に関する条例の一部改正でございます。第一読会でございます。質疑はありませんか。ありませんか。

相原議員。

○2番（相原喜久男君） 非常勤職員の定義について聞きたいんですけど、これ会計任用職員というのは非常勤に入るんでしょうか。すいません、ちょっと勉強不足なんで教えてください。

○議長（美馬友子君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 会計年度任用職員については、フルタイムと時短勤務と両方あるようなところでございます。それから会計年度任用職員については、別

の条例等で整備されるもの、規則等で整備されるところではございます。

○議長（美馬友子君） 非常勤職員の、とは。

○2番（相原喜久男君） 非常勤職員の定義ということで、会計任用職員は別の条例で決まるということですけど。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 別々の条例になると、はい。

○2番（相原喜久男君） その非常勤職員の定義というのは、どういったことでしょうか。

○議長（美馬友子君） どんな人に当たるってこと。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ちょっとあまり該当の例はないものです。本町においては、今のところ。

○2番（相原喜久男君） すいません。じゃ、また分かったら教えてください。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） はい、分かりました。

○議長（美馬友子君） 条例は改正するけど、今の勝浦町の職員には誰も適していないってことでいいんですか。中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） いえ。育児休業の取得要件の緩和というところで、育児計画書の再度取得に係る規程を削除しておいたり、育児休業の休業期間のカウントの回数に、出生後8週以内の育児休業のそれぞれについて、1人の子について休業中の他の子も養育してる場合に含める等。また、子の出生後8週間以内の育児休業について、請求期限を現行1か月としているものを2週間までに短縮。それから期末手当及び勤勉手当における育児休業期間の除算の取扱いを見直し、在職期間等の算定に当たって、子の出生後8週間以内における育児休業の期間と、それ以外の育児休業の期間は合算しないこととする規程を整備。正職員のところにも該当してる部分等がございます。

それとまた併せて、こちらのほう、育児参加のための休暇の対象期間の拡大ということで、現行育児参加のための休暇について、対象期間が産後8週間を経過する日までとなっているものを、子が1歳に達する日までに拡大するための改正等が含まれているものでございます。

○議長（美馬友子君） このことで続いて、男性職員の育児休暇も、努力義務でなしに休んでくださいよということが確定になったって意味合いですか。またそれは別の

条例。すいません。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 男性、昨年度において、令和4年1月1日から職員  
の分娩等について、配偶者の分娩等に参加するための休暇、それから配偶者の分娩に  
伴い、育休につきまして、先ほど8週間というところで、5日以内というところで改  
正を行っているところがございます。そちらのほう、さらに10月1日より拡充する  
というところがございます。

○議長（美馬友子君） 分かりました。ありがとうございます。ええ方向に進んでい  
つきょうということですね。

ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） ないですか。

それでは、議案第2号について質疑はありませんか。補正です。マネジメントシー  
トの1枚ずつから聞いていきましょか。ばらばらでええですか。

節議員。

○8番（節 公一君） ちょっと一般質問もしたことの関連で、サルビア作業所、今  
回改修の予算がついたということで非常にありがたいんですが、これまでもいわゆる  
三者協議というか、福祉課と社協と、それと作業所でいろいろ話、してきてもらった  
やつがこの中に入ってると思うんですが、作業所のほうで新しい作業というのを取り  
入れたいというようなことがあったんですよ。というのは、具体的に言うたら、今ま  
で調理場という、蒸しパンとかそういうのはしてきとったんで、それは対応してい  
ただいてると思うんですが、できたらカフェみたいなもんとか、そういうこともやっ  
てみたいというのが、要望がずっと以前からあったと思うんですが、そういう新しい  
事業、作業をするのに、何かこの中で対応したことというのはあるんですか。

○議長（美馬友子君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 今回の補正につきましては、移転に伴う工事費というこ  
とで、ちょっと計上させていただいてます。これから中身について、もうちょっと具  
体的に進めていかないかんのですが、今のところ移ってから蒸しパンを売るとか、そ  
ういう方向では考えておりますが、カフェについて、ちょっと軌道に乗ってからとい

うことで聞いております。

○8番（笹 公一君）　ということは、まだ今後、この作業所の中を改造するという  
ことはあるということ。取りあえず、これは移転に関することだけということですか。

○福祉課長（長友清美君）　中のテーブルとかについては、今あるところの作業所か  
らの引っ越しで賄えるというふうに聞いておりますので、大がかりな改修というのは  
ないというふうには考えております。

○8番（笹 公一君）　ほなこの金額で、今出とる要望とか何とかはほとんど、空調  
は別ですよ。この前の空調の話はちょっともう別に置いて、いわゆる作業をする  
ということについては、もうこれで大体皆、今まで話し合ってきた中でいけるとい  
う、皆、納得というか、合意はした上でのことですか、これは。

○福祉課長（長友清美君）　細かい備品とか事務用品とかにつきましては、ちょっと  
まだ今回の要望の中には入っておりませんので、ちょっと今度の当初になるかと思  
うんですが、そういうふうな備品につきましてはのちょっと細かい部分はまた出てくる可  
能性はございます。ちょっとまた10月にも打合せをするように今予定しておりますの  
で、そのときにももうちょっと煮詰めて話しする予定にしております。

○8番（笹 公一君）　はいはい。ほったら、今まではちょっとはっきりは言ってな  
かった、この時期ね、移転の時期。これで3月というか、話が出とるんで、ほなけん  
3月までに一応終わるといふ話やったんでね。初め、今年の当初の設計のが何か出た  
ときには、年度内にこういうことを考えて、移るんはひょっとしたら来年度になるか  
も分からんというようなことをちょっと言よったんやけど、もうこれが出てきたとい  
うことは、もう3月までに移転も皆終われるといふことの解釈でええんですか。

○福祉課長（長友清美君）　そうですね。順調にいけば、これから入札を行ってから  
になるかとは思いますが、工期は3か月ぐらいと聞いておりますので、順調にいけ  
ば3月までには引っ越しをしたいというふうに考えております。

○8番（笹 公一君）　それともう一度、ワクチンのほうもかんまん。今回、4回  
目が終わって5回目ということなんですが、ちょっといろいろニュースとか見よつた  
ら、外国人の人が接種を受けに来たときに十分でないようなところがあったんで、勝  
浦町の場合も何人かおられますわね、企業で働いてる方、またALTの方。その外国

人の方については、どういうふうになつとんですか。

○議長（美馬友子君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 外国人の方も住民登録をされている場合は、全て接種券を送らせていただいております。

○8番（筈 公一君） その人がしたかどうかちゅうのまでは分かつとん。

○福祉課長（長友清美君） 具体的に言いますと、ちょっとナカテツの方でありますとかは、接種されておりますというふうに聞いております。

○8番（筈 公一君） よそでも、やっぱり企業で研修生みたいに来られとる方は、そこのほうの担当者の方が付添いに来て、言葉の問題とか、ちょっと習慣の問題とかがあるもので、企業の方が付添いに来たら案外うまくいくと。ただ、研修生だけの方が来たときには、いろいろトラブルがあるような話がちょっと聞いたので、ちゃんと受け入れてはくれとるわけやね。

○福祉課長（長友清美君） そうですね。付添いの方ついてきていただいて、受けられて。

○8番（筈 公一君） 来ていただいとるちゅうことやね。はい。

○福祉課長（長友清美君） はい、来てます。

○8番（筈 公一君） はい。一旦置きます。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

仙才議員。

○4番（仙才 守君） サルビアの件で、これ、もう設計は終わってると思う。設計は終わつとんですよ、これ、サルビアは。リフォームの。

○福祉課長（長友清美君） はい、終わっております。

○4番（仙才 守君） そしたら要望なんですけど、概要図とか、何かそういうのをつけてくれたら分かりやすいなど。電子化しとるわけですから、昨日もちょっと建設課のことで感じたんですけど、建設課は昔、紙の時代はカラー写真でようけつけてきよったのに、電子化されたら何やつけてこんやで。逆だろうちゅうんよ、それは。そういうことを今後してほしいというふうに思います。

○福祉課長（長友清美君） はい、分かりました。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

相原議員。

○2番（相原喜久男君） 教育委員会にお伺いします。生比奈小学校の体育館ですけど、アスファルトシングル、茶色っぽいアスファルトを何か固めたような屋根材、それとガルバリウム鋼板、これ実際見られてぴかっと光る、要は亜鉛メッキみたいな、鋼板としてはすごく強く軽いんですけど、見栄えというのを何か検討はされたんでしょうか。多分、ぴかっと光ると思うんですけど。すいません。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ちょっと、これ色の話も含めての話になると思います。また、これ設計が具体的に進んでいったら、色決めということで、またなっていくかなと思いますが、ちなみにちょっとつかんでる情報でしたら、色でも在庫といいますか、納品のスピードがちょっと違うというところで、そういった点も踏まえまして、総合的にちょっと関係者の皆様と相談しながら決めていきたいなど。私個人的には、今の色からあまり変えたくないというのがあるんですが、これも今後メリット、デメリットを比較して色のほうも決めていきたいと。光も、中学校の体育館、多分青色っぽいあんな感じだったと思うんですけどね。ちょっと私的には、あまりまぶしいというのは聞かないんですが、そういった点も注意しながら、また設計業者さんと協議しながら進めていきたいと考えております。

○議長（美馬友子君） はい。

○2番（相原喜久男君） 普通ガルバリウム鋼板というのは、本当亜鉛メッキみたいなあんな色なんですけど、いろんな色はあるのかな。そしたらもう、そのあたりも決めとかなんだら、予算、在庫の具合もあるだろうと思うし、そこまではまだ決まっていないんですかね。

○議長（美馬友子君） 事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ちょっと細かいところはまだこれからということになりますが、ちなみに設計の単価、設計の単価で言いますと税込み、平米当たり税込み6,500円程度の鋼板を使う想定で設計はしており、その価格の中でちょっと決めていくと。ちょっとすいません、材質までは私もまだちょっと確認できてませんが、設計の単価ほうは、ごめんなさい。このエバールーフ同等品というところでちょっと設定はしてます。これが大体さっき言いました単価としましては5,500円程度の

ものというところで設計をしております。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） 相原議員。

○2番（相原喜久男君） このマネジメントシートでは、今回これ可決されれば10月に発注予定というので、特に色はなかなか、すぐできるのかなという心配はあるんですけど、頑張ってもらいたいと思ってます。

○議長（美馬友子君） ほかにありますか。

花房議員。

○1番（花房勝一君） まずはワクチン接種についてですが、この今回のワクチンは2回以上打った人が対象ということだったと思うんですけど、前回4回目のワクチンかな。勝浦町の場合、60歳以上の人には接種券が行って、それ以下の人には多分行ってない、希望者だったと思うんです。今回もそれと同じような体制なのか。あとは、また1回も打ってないけど打ちたいなという人はどのような対応になるのかというのを教えていただきたいです。

○議長（美馬友子君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） 今回のこの二価ワクチンについては、1回目、2回目の方は対象にはなりません。1回目、2回目の方は一番初めて出たワクチンを打っていただくようになります。今後、このワクチンを打つに当たって、2回目接種後、5か月以上経過した方ということになります。ちょっと新聞等では60歳以上とか、医療関係者からということで載っているんですが、勝浦町のほうとしましてはもう既に9割の方が、この対象の方が受けていただいていますので、ちょっと順次拡大をしていく予定ではございます。

ちょっと時期についてはまだ未確定ですので、整い次第、接種券を送らせていただきます。

○1番（花房勝一君） ということは前回と違って、もう2回目、この4,100人が2回目を打っておるっちは、その人に対して全員に送るっちは、接種券を。

○福祉課長（長友清美君） 3回目、4回目に先に接種券が届いている方もおいでるかと思うんですが、その接種券を使って打つことも可能でございます。

○1番（花房勝一君） それ、4回目は来なかったよね。60歳以下の人というんは。

○福祉課長（長友清美君） そうです。まだ、はい、行ってないです。その当時は対象でなかったの、まだ届いてないと思います。

○1番（花房勝一君） 今度の二価ワクチンというのは対象になって、その人にも拡充。

○福祉課長（長友清美君） そうです。拡大をしていく予定です。

○1番（花房勝一君） はい、分かりました。

あともう一つ、これは教育委員会に。入札が決まって工事が決まる。これ、外の工事になるんですけど、その工事期間中というのは体育館使えなくなるんですか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） こちら1番議員に以前も、何か関連のお話いただいたと思います。今ちょっと設計士と協議しております。まさにこういう点、大事なところで、もしかしたら、実はこれ、学校の体育館ということで子供の安全対策、もうこちらを優先というか、ある程度、その関係でどこまでその対策を考えるかによって、仮設の工事、いろいろ立入禁止とか、それによつたらもしかしたらちょっと使えなくなる期間、もしかしたら1か月程度、これはちょっとまだこれからのお話です。もしかしたらというところで考えております。その場合、当然、今度、工事業が決まりましたら施工計画ということで、もう具体的な工事の手順、計画組んでいきますが、もうなるべくそういう使えなくなる期間短く、もうないにこしたことはないんですけどということと、あと中学校の体育館、また非構造部材の工事、ちょっと控えております。そちらのほうも、どうしてもちょっとこれ使えなくなる期間が発生するかなと思いますので、そちらとの調整ですね。そちらの中学校の使えなくなる期間と生比奈の使えなくなる期間をできるだけかぶらないようにというところは気をつけよう。ただ、どうしてももう無理な場合は、関係者の方にもうできるだけ早く周知して、もう御協力をお願いすると、そういったところで考えております。

以上でございます。

○1番（花房勝一君） 分かりました。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

松田議員。



○7番（松田貴志君） 教育委員会の部分で、ちょっと細かい部分になりますが、当初予算のアスファルトシングルのほうの単価のほうが高かったという話だったと思うんですけど、さっきガルバのほうが5,500円って言ったんやけど、アスファルトシングルは実際、以前は幾らだったんですか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ちょっと整理させてもらいましたが、一般的にはガルバリウムが高いということになってます。ネットとか見たらね。ただ今回、どちらかというアスファルトシングルのほうが、ちょっと予算的にはちょっとうちのほう安く、ごめんなさい、逆じゃ。高くいうとこだったんですが、6,500円です。6,500円ぐらいで。ちゃうわ。ごめんなさい、これ。

○議長（美馬友子君） 小休します。

午前10時21分 休憩

午前10時23分 再開

○議長（美馬友子君） 再開します。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） すみませんでした。今回ガルバリウムが単価が大体5,500円、一方アスファルトシングルは6,500円ということで、一般的には、先ほど申し上げました、ちょっと今回うちの企画のあれで、言うたらちょっと逆に大きくなったというところでございます。

以上でございます。

○7番（松田貴志君） ありがとうございます。ごめんなさい、この設計単価、平米単価というんは、もう施工賃込みっていうんでよろしいんですね。その単価ということですか。それか材料の単価なんですか、どっちですか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） この単価は材料のということになります。

○7番（松田貴志君） で、やはりめくってルーフィングを張り替えるまでいくんかなと思うんやけど、ごめんなさい、もう一点確認しよか、ほな。今回もう剥がすという話になったと思うんやけど、この以前、当初予算のときの計画では、どこ、ごめん、当初予算のときに聞いとったんかも分からんけど、ちょっともう一回説明してほ

しいんですけどね。当初予算はどこまでをする予定、アスファルトシングルでどこまでする予定だったんですか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 今、お手元にあると思いますが、この破損部分ですね。この部分のアスファルトシングルを剥がす。あとは、この剥がした部分を含めて、もちろん修繕するんですけど、壊れたところ。ここを含めて全体的にアスファルトシングルを張ると、概略的にはそういった工事を想定しておりました。

以上でございます。

○7番（松田貴志君） ありがとうございます。ほんで、さっきの多分、局長の説明やったら、剥がさんと上に重ね張りをするとしたんですよね。もう一回、ちょっと確認なんで、お願いします。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） はい、そのとおりでございます。ちょっとこれ、ちなみに参考になるんですが、過去はこの、ある程度部分的な工事ということで対応したような経過がございますが、今回は全体的に、当初予算で言ったと思うんですけど、ただちょっと全体的な内容につきましては、そういったことで御理解いただければと思います。

○7番（松田貴志君） 説明があった部分の廃棄代が高くなるということについて、当初予算の比較から言うたら剥がす手間が増えてるのかなという部分もあると思うんですけど、その増えた部分の五百幾らの分というのは、その廃棄物を処理、産廃処理するお金がほんだけかかるのか、もしくは、剥がす手間賃も含めてのその増額分なのかという部分、説明をお願いします。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 先ほど申し上げました、具体的に廃棄物の関係につきましては、550万ほどになりますが、この550万で撤去の手間賃ですね。手間賃でありますとか、これ、残材処分費ということになりますので、この例の産業廃棄物の分であります。そういったところ含んでの金額ということで御理解いただければと思います。

以上でございます。

○7番（松田貴志君） ちょっとさっきもちらっと私、言わしてもろたんやけど、当初は剥がさんかったんで、そのルーフィングの張り替えはなかったと思うんですけど、今回のほうの新たな部分については、このルーフィングの張替えの部分も入ってるんですか。それとも、ルーフィングそのまま、アスファルトシングルを剥がしてルーフィングそのまま、その上からガルバを張るような形になるんですかね。

ごめんよ、細かい話で。お願いします。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 申し訳ありません。ちょっとどの部分というのは私もきれいにつかめてないんですが、一応先ほど言いました残材処分費の中にルーフィングというところも含まれておりますので、ちょっとそこは私も確認できてませんが、一応ルーフィングのほうも処分はするということでお答えとさせていただきます。

以上でございます。

○7番（松田貴志君） なんで、新たな追加の部分の工事には、ルーフィングを剥がすということは新しいルーフィングを一面張った上にガルバをすと思うんやけど、その部分も今回の積算の単価に入ってるんですか。

ごめんよ、細かい話で。当たり前やと思うんやけど、単純な話で。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ちょっと申し訳ございません。ルーフィングですね。

○議長（美馬友子君） アスファルトの張り替えるというのに入っとんちゃう。普通は入っとんちゃう。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ルーフィングということで、これ、材料代単価1,890円程度で入ってきております。ちょっと項目的には、先ほど言よった、先ほどの5,580円、こちらがガルバリウムの単価。ルーフィングの単価が1,890円ということで、設計のほうがそういう別建てというか、材料自体はそういうことで設計のほうになっております。手間は何か含まれてないということで、御理解いただければと思います。

○7番（松田貴志君） はい、分かりました。何が言いたいかわちゅうたら、当初予

算のときの見積りを取ったときの相談された設計者さんがおると思うんですけど、その方と今回相談された設計者さんはまた違う業者さんになるんですか。どんなんですか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 違う業者さんということになります。

○7番（松田貴志君） だから、当初予算のときの見積りを上げるときの業者さんの話では、従来どおりのアスファルトシングルで部分補修した上で、重ね張りでいけるんちゃうかという想定の中で判断されたということなんよね。で、新たな設計者さんに今回になって相談したら、やっぱり長期的な視点に立ったらこちらのほうがいいという結論ですよ。はい。もう一回、一応今の言うてください、言うてください。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 今の議員おっしゃったとおりになります。ちょっと繰り返しになりますが、過去、雨漏りも含めて3回程度、ちょっとこの屋根の修繕をしております。

今ちょっとお手元にありますが、これ、見た目ではちょっと分かりにくいんですが、実はこれ、もう二重張りになっております。今回の設計していただいた方が過去にも工事された方で、ちょっとこれ、もう実際に工事してみなければ分からないんですが、ちょっと所によってはもしかしたら三重張りになっとうところもあるかも分からないというところなんです。今回ちょっと、もう取りあえず二重張りということで施工しまして、高所の作業になりますので、どうしてもちょっとこの工事しながら、また思わぬものが出てくるかと思いますが、そのときはまた議会のほうに相談させていただきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） 相原議員。

○2番（相原喜久男君） 今の関連で、そのルーフィング全部外すとしたら、その下地はどういうふうな。もう雨が雨漏りしとるんやけん、ぶるはず、雨がぽとぽと落ちると。この下地はどういうふうな構造。この写真ではよく分からないんですけど、教えてもらえますか。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） ちょっとお答えになってるかどうかあれなんですけど、野地板という部分があるそうです。今回、ガルバリウムと野地板の接着うまくできるかどうか、そこらも確認しながらちょっと進めるというところと、あと、先ほど1番議員からありましたように、工事の途中でどうしても屋根が撤去したら、日によって雨漏り、雨漏り対策ですね、当然雨降ってきたとき。そういったところの対策の仮設工事、そういったところもどこまで必要かというところ、ここらもちょっと考えなければいけないなと思っております。

ちょっとお答えになってないんですけど、野地板という部分があって、そことの関係も確認しながら作業進めるというところで聞いております。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） 相原議員。

○2番（相原喜久男君） 多分、鉄骨構造、体育館ですから、ちゃんとあって、棧を張って、それから野地板張って、ルーフィング張って、それで鋼板を張ると。ただ、野地板とかは木材ですからそない高くはないんやけど、これの費用ももう込み込みでいけるということですかね。最後に。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） そうですね、はい。そういった点も含めまして、今、設計のほうはこれで工事で施工ということで、設計は上がってきております。そういった点も確認はいただいて。ただ、ちょっとどうしても工事進める中で、さっき言った野地板とのガルバリウム、ちょっと今回工法変えます、工法というか屋根細工変えますので、そこら野地板との調整はしっかりしながらしていきたいというところで、設計士さんからも話は聞いております。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

国清議員。

○9番（国清一治君） 1点だけやけど、この辺、私も腑に落ちんとこ、いっぱいあるんやけど、これ、当初は過疎債をほぼ100%充当したと思うんやけど、これ、補正は充当できんので、するんで、これからどんなんでも、財源。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 当然、査定したわけですが、ちょっと今の段

階では過疎債、たしか希望枠いっぱいということで、ちょっと残念ながら過疎債のほうは、現在のところは見通し立ってないというところで聞いております。

○9番（国清一治君） 残念ながらってというのは、町費、一般財源でしょう。慌てて変えて、それがよかったんかどうかつちゅうのは、私は分からんのやけど。当初は99%やな、99.9%。当然過疎債に該当する事業だと思ふんやけど、慌てて変更したばっかしに町費が丸抱えっていうんは、ちょっと町長、これはこんでええんかいな。

○議長（美馬友子君） 野上町長。

○町長（野上武典君） 本来なら当初からそういったことで予算が組めていたらよかったし、過疎債のほうも当初予算に合わせて起債担当のほうも要望していつてますので、今のところ過疎枠というのが、勝浦町には割り振られたところがいっぱいになっているということは聞いております。過疎債につきましても、二次要望等がありますので、そのあたりは機会があったら申し込んでいくんですが、それがもういっぱい、なければしょうがないかな。

ただ、これ、今までのようなアスファルトシングルであれば、また大きな台風、強風のときに飛んでいって危険であると。また、もし傷んでくれば子供たちにも影響が及ぶようなところもあります。今回、ガルバリウムということで教育委員会から変更があったときに、安全面から考えればこちらで私も行きたいということで、今回議会のほうにお願いできればというふうに思っております。

○9番（国清一治君） 町長が後半答えたことは分かるんやけど、何ちゅうんで、このガルバリウムというの、それがもう常識になつとるようなのに、今年の話だろ、これは。今年の当初で出して、これ、設計者に言われて初めて気がついて、もめたと思ふんやけど、ほなって、町費が要るか、起債使えるかってもう全然違うと思ふんやけど、ほこらは、ほなに簡単にすべきじゃないと思ふんやけどな。ほんな台風が来たところで、ほんなん分かつとるわいだ、当たり前のことやけど。

それとさっき7番議員からの質問で、最初見た人と設計者が変わったけん品物変わったような言い方で、結局安かったんが、しかけたら高かったんやって、どうも行き当たりばったりなんで、ちょっと腑に落ちんねやけどな。ほれで、町費が100%や言うたら、これ、何考えとんかなって私は思ふんやけどな。

ほな総括して、今回の当初からの流れで、ちょっと簡単に言うてください。

○議長（美馬友子君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 当初予算の段階、ちょっと見ていただいたんは、生比奈小学校のほうですね。平均、ちょっと工事のほう、いろいろ金額算出していただいた方ということです。それを基に設計業務の予算、議決いただいて、設計業務を進めたわけですが、その設計業務を進める、ごめんなさい、設計業務の発注の業者さん決めるときには入札ということで、入札の結果、ちょっと今回の業者の決定ということで、結果的には設計士さんが変わったということでございます。

以上でございます。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。補正予算の第一読会でございます。

ほな、私から1点、福祉課に確認さしてもらってもいいですか。1回目、2回目済んだ方に、今度のワクチンを接種の予定になっとるんですけど、3回、4回目を打ってない人も、今の役場が進めるワクチンが優先ということで確認しときたいんですけど、そういうことでの理解でよろしいんでしょうか。3回、4回打ってない人も、今、福祉課が、二価ワクチンが優先ということでよろしいですか。

○福祉課長（長友清美君） 優先って、この9月29日からワクチンが切り替わりますので。

○議長（美馬友子君） もう切り替わるということで、今までのファイザーとかモデルナは、もうやめてということで。

○福祉課長（長友清美君） どうしてもという方には、何かちょっと対応策があるようですが、切替えのタイミングで切り替わります。

○議長（美馬友子君） 分かりました。

それでは、ないようですので、議案第3号、令和4年度勝浦町介護保険特別会計補正予算の質疑はありませんか。

瀬戸議員。

○3番（瀬戸直一君） この介護保険事業計画策定の部分で、補正額がその他になっとなやけど、これってどこから。ちょっとよう分からんで教えてください。

○議長（美馬友子君） 長友福祉課長。

○福祉課長（長友清美君） この中には、一般会計からの繰入れを予定しております。

○3番（瀬戸直一君） 分かりました。ありがとうございます。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

私から1点いいですか。2025年を迎える第9期の介護保険ということで、まだ見通し聞いても、きっとこれからニーズ調査とかいろいろするんで、答えれんと思うんですけど、徐々に介護保険が、徐々になかってもぱっと上がってきたりしとんで、どんなふうな傾向かなって。うちの町だけでなかっても、大体の傾向って。次は2年先なんで分からんですかね。

○福祉課長（長友清美君） 多分、負担が増えるというふうには聞いております。

○議長（美馬友子君） そうですよ、分かりました。

ほかにありませんか。ないでしょうか。いけますか。

ないようですので、それでは議案第4号について、簡易水道の事業計画の補正予算です。質疑はありませんか。

国清議員。

○9番（国清一治君） この件については、所管の委員会で概要の説明があったんですが、本会議ですんで確認だけしたいと思いますが、私が特に思う、この目的のところ、中山橋のことを書いてるんですけども、これ、書いていることは、ここに畑総の本管があることはもともと誰が見たって分かっと思ったと思うんやわ。畑総の本管があるっちゅうことは、多分。ほんで、最初の計画のときでも、これはチェックしとるし、この工事するに、水道管に影響あることやて、これやって当然考えることなんやけど、こんな前段はあんまり意味がないと思うんや。僕が思とんは、この中山橋が今年点検するって、これ、委員会でも聞いたように思うんやけど、これ、確認やけど、もともと長寿命化計画には、該当せなんだんよね、これ。町が、建設がやった長寿命化計画あったでしょう。橋の点検やっとなには該当してなかったっちゅうことなんで。ちょっと言うてください。

○議長（美馬友子君） 大上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） この橋梁につきましては、建設課に確認したんですけども、県のほうで、以前は県のほうで診断していて、今回初めて町のほうで実施するようになったと。

○9番（国清一治君） いや、県でなしに、町は長寿命化計画というのをして、生名



東橋が一番危険だということで、架け替えをやったんよ。ほん中には入ってなかったかって。県でなしに町がしたんよ。ほなけん、20メートルとか以上とかあったけん、ほこに該当せなんだんかなと。ほやな、ほなしてなかったちゅうことやな。ほれが、今年県がやるということが決まって、ほれだったら、ほら両方要らんはちょっと具合悪いと思うんよ。そういう解釈でいいんかな。入ってなかったんやな。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 計画には入っておりませんが、診断を実施するのは町が実施しますので、町が今回実施いたします。

○9番（国清一治君） 今年、しよんやな。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） ほんで、もう一つ心配するんは、さっきの体育館と一緒にんやけんど、これ、水道事業する場合の補助率というんは決まっとるんですか。率です。一般的なことで。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 補助率は決まっております、補助率は、マネジメントシートのほうにも書いてあるんですけれども、この3分の1、補助率は3分の1になります。

○9番（国清一治君） 3分の1だろ。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） ほなけど、この補正額逆算したら。

○上下水道課長（大上誉司君） すみません、追加させていただきますと、補助率は3分の1なんですけれども、その対象額として、本管から分岐して個々の家庭に給水工事があるんですけれども、その分は補助対象外になりますので、実質の補助金を算定する事業費は、またこの3,500万ではございません。

○9番（国清一治君） いや、今、僕が言わんとしとんは、当初はこれ、3分の1でいとんよ。3分の1で。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） 今度は、計算したら17%やわ、これはな。計算したらな。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） ほなけん、それと地方債やって当初は57%充てとったんが半分なったわな。24%なっとんよ。何が言いたいかってたらよ、町費が増えるような補正なんよ、こういうことしたら。体育館も一緒じゃわだ。全額町費やいうん。できるだけ皆、有利なことで町はしていっきょうで、事業を変えたばっかして、町費が余計増えるっちゅうんは適当でないと思うんよ。ほら、適当でないだろう。

○上下水道課長（大上誉司君） いや。

○9番（国清一治君） いや、こさい知らんじょ。引込みとかそんなんは知らんのよ。ほなけん、もともと、これ極淵予定しとったでえ。ほなけん、一部変更やいうんでなしに、全く箇所を変えとうけん、新たな事業にしたんじゃわな、これは、いうたら。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） 当初の計画しとうとこ以外のをしたけん、こういうこと出たっちゅうんで、言い方がええか知らん。僕が見たら、町費がようけ要るような方法やなと思って見よるだけの話。ほなけん、今度変えたところが事業計画で費用まで出しとったんですか。極淵の今度、新しいするほう。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 今度改めるところは、次年度の予定、計画で上げておりました、はい。

○9番（国清一治君） 事業費も3,500万円上げとったんやな。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○9番（国清一治君） それから見たら、この補助額っちゃうのは正しいんですか。率じょ。ほなけん、次年度で3,500万で組んどったんやな。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 次年度の計画では、3,500万で全体の工事費、事業費を組んでおりました。

○9番（国清一治君） ほなけん、補助に対象、今度の極淵には補助に対象にならん分がようけ入っとうっちゅうことですね。

○上下水道課長（大上誉司君） そうです。具体的に申しますと、給水。

○9番（国清一治君） もうかんまん。もうええけん。これで分かったけん。

○上下水道課長（大上誉司君） いいですか、はい。

○9番（国清一治君） ほなけん、これはこれ見ただけで分からんでえ。ほなけん聞つきょんよ。補助率が何ぼでな、3分の1では、半分になつとんじゃ、これ全部な。ということは、町費が増えとうちゅうことにならんで。これ、普通に見たら。ほなけん、途中変更したばっかきに、町の負担が大きくなるということは、普通せんで、いうたらな。ほなけん、次年度の計画書まで出せとは言わんけど、うまいこと次年度の計画書にしたら、このとおりになつとんやな。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。そのとおりでございます。

○9番（国清一治君） ほな、それを信用しますので、これで置きます。要は、途中で変更したばっかきに町費が要るようなことは適当でないと思う。特に体育館や、変えたばっかきに、お金が余計要るんだったら何しよんかいなと思うでえ。有利な財源があるのに。そういうことで、普通に行ってるほうが。ほなけん、要は、今の答弁の話聞つきよつたら、もともと3,500万の樫淵の事業があつて、この国、県、補助金、地方債の配分もこのままなんやな。ほなけん、足らず前を補正したということでええんやな。はい、分かりました。分からんけど、分かりました。

○議長（美馬友子君） ほかにありませんか。

相原議員。

○2番（相原喜久男君） 今の関連で、このマネジメントシートの補正で、一般財源って620万あるんですけど、これは一般会計から繰り出すんでしょうか。それが1つ目。

で、2つ目の写真ですね。もともとの計画は、中山橋ちょっと越えたところでなしに、まだ奥まで入ったんでないかなと思って。私の家の手前ぐらいまで入ったんで、それは小さなことなんですけど。その一般財源うちゅうやつ中心でお願いします。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 一般財源ですけれども、一般財源に当たりますが、当該年度損益勘定留保資金というものを充てております。それが何かと申しますと、今年度から公営企業法を適用しましたので、施設を更新するために減価償却費を

留保資金として積み立てます。その積立金を一般財源として使用させていただきます。

○議長（美馬友子君） 相原議員。

○2番（相原喜久男君） ということは、公営企業になった簡易水道事業の留保資金から600万出資するという認識でしょうか。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） そのとおりでございます。

○2番（相原喜久男君） そしたら、その次のページ。それは分かりました。次のページのもともとの計画ですね。ちょうど第4分団の橋をまだ越えて、もう少し先まで入ったように思っ。新しい計画はこれで説明受けてますんで、横瀬観光の裏ぐらいまでというのは認識してますんで、確認をお願いします。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） 新しい計画、実施箇所の終点の確認ですか。

○議長（美馬友子君） ちやう。当初予算。

○2番（相原喜久男君） 以前の計画、もともとの計画、もう少し長かったんじゃないかなという。

○議長（美馬友子君） 当初、3月に指摘なかった。

○2番（相原喜久男君） 前田幸三さんのところから、あさぎりを超えて、第4分団の前の橋通って、はっきり言ったら、堀さんの前ぐらいまで計画では入ったんやけど。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） すみません、そこ入って、議員おっしゃるとおりと思うんですけど、今回の資料で新たにこれ付けるんに、ちょっと延長は表示が足りないんで、申し訳ございません。

○2番（相原喜久男君） 分かりました。

○議長（美馬友子君） 筈議員。

○8番（筈 公一君） 今の件で。この前8月23日に委員会したときにこのことは聞いて、そこで審議したんやけん、ほれはええんやけど、その後で漏水調査したでしよう。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○8番（笹 公一君） その後で。漏水調査したときに、この新しい箇所のところでのどのくらい漏れとうかというんは大体分かったん。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） はい、お答えいたします。この間の漏水調査で、この辺りの地区で、大体約3トンほど、時間3トンほど漏れているという結果が出ました。

○8番（笹 公一君） それやったらパーセンテージで言ったらどない。今までで漏水、例えば4割漏れとったか、5割漏れとったかいう、ほういうなんだったでえ。ほなけん、3トンいうたら何%ぐらいになったん。トンで言われると、ちょっとピンとこんわ。大体今まで40%漏れとるとか、50%漏れとるとかいう話だったんやけど。

○上下水道課長（大上誉司君） お答えいたします。議長。

○議長（美馬友子君） どうぞ。

○上下水道課長（大上誉司君） 全体でその調査したときなんですけれども、25トン全体で漏れておりました。その中の3トンということですので。

○8番（笹 公一君） 違う。

○上下水道課長（大上誉司君） ですけれども、その地区の漏水率といたしましては、12%。

○8番（笹 公一君） この箇所は、12%ぐらい。

○上下水道課長（大上誉司君） 全体の中で12%ぐらい漏水していただきます、今回の場所は。

○8番（笹 公一君） 今回の場所でな。本来なら例えば1時間に何トンここへ通って、ほんでそのうちのどのくらいが漏れとうかって、その漏水率って、この間の漏水率というのは、これ、調べるんではなかった。これは分からんの。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） この間といいますか、このエリアを図示させていただいたと思うんですけれども、ですから、今回の施工箇所の辺りというふうにしか表現できない。それが3トンぐらいが漏水しておりまして、それが全体の12%ぐらいになるのかなと。

○8番（笹 公一君） 漏れの中の12%っちゅうことや。ほういうことや。ほれぐらいしか分からんな。話せないよね。

○上下水道課長（大上誉司君） はい。

○8番（笹 公一君） ほれともう一丁。これは要望なんやけど、工期が一応3月いっぱいということになっとうでしょう。工事日ね。去年のというか、3年度のやつ、小学校の前とかずっとやったんが、あれがいわゆるずっと延びたでしょう、工期が。ひどいこと言うたら、出納の締め5月末を過ぎても、まだ終わってなかったね。6月ぐらい、7月ぐらいまでちょっとかかったと思うんやけど、やっぱりここらあたりちょっと通学もしよるし、お店もあるんで、工期はきちっと守ってもらうように要望というか、しときますんで、それに対してちょっとどうですか。今年の場合は、ちょっと延びたわね、かなり。学校の前の辺りの細い最後のほうになるにはね。そこらあたり、ちょっと万全を期してやってもらいたいと思うんですが、どうですか。

○議長（美馬友子君） 大上上下水道課長。

○上下水道課長（大上誉司君） まず、今年度につきましては、最後の舗装の部分が遅くなったのは、大分反省はしております。それで今後、特に今回は町中の水道の中で工事を施工いたしますので、工期の確認とか業者への指導を徹底していってもらいまして、工期に遅れないように業者指導しまして、努力していきたいと考えております。よろしくをお願いします。

○8番（笹 公一君） 以前言うてあるけど、ちょっと商売されてはる方も何軒かあるんで、できるだけ影響少なくするようにお願いしますわ。

○議長（美馬友子君） ほかにないですか。

ないようですので、お諮りします。

議案第1号から議案第4号までを第二読会に付することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（美馬友子君） 異議なしと認めます。

本件は、第二読会に付することに決定いたします。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

次回は9月22日午前9時30分から会議を再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時58分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員